

2024年4月吉日

診療情報管理士認定試験 受験指定校
診療情報管理士養成過程 ご担当者様

(日本診療情報管理学会認定団体)
近畿病歴管理セミナー
会長 上田 英一郎

「未来プロジェクト：第2回学生・新人発表会」に関するお願い

平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

近畿病歴管理セミナーは、近畿の医療施設を中心とした診療情報管理に関する研究会です。昨年度より、当会の新たな事業として、診療情報管理士を目指して勉強中の学生および卒業後3年程度の若手実務者を対象に、日頃の取り組みを発表する機会を設けました。学生の皆様におかれましては、日本診療情報管理学会等での発表にむけた練習や、現役で活躍する診療情報管理士の先輩と交流する、良い機会になるのではと考えています。

ご質問がありましたら、下記の担当者まで気軽にお尋ねください。興味を持っていただける学生への案内および貴校の教育の一貫として、ご検討いただけましたら幸いです。

添付資料

- 演題応募に関するご案内
- イベントのご案内

担当者

近畿病歴管理セミナー 未来プロジェクト
第2回 学生・新人発表会 運営事務局
田中龍也 橋本昌浩 山本悦子
中嶋康人 竹内僚哉 森藤祐史

近畿病歴管理セミナー 事務局
(大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部 診療情報管理室)
金森ひろ子 松本吉史
E-mail: info@kinzemi.gr.jp

近畿病歴管理セミナー
未来プロジェクト
第2回
学生・新人発表会

2024/10/19 Sat

13:00~

Opening Remarks

近畿病歴管理セミナー役員よりご挨拶

Session 1

学生による発表

Session 2

近畿の新人による発表

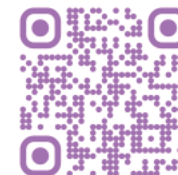
Session 3

会員による職場の紹介 & ネットワーキング

Closing Remarks



近畿病歴管理セミナー



イベント案内

近畿病歴管理セミナー

Kinki Medical Record Administration Seminar

近畿病歴管理セミナー

ABOUT US

近畿病歴管理セミナーは
診療情報というキーワードで
関連するすべての職種の方の学びと
情報交換の場を提供いたします。

- 当会は、近畿の医療施設を中心とした診療情報管理に関する施設会員制の研究会です。昭和42年7月に設立し、診療情報管理業務担当者への教育、情報交換など相互により診療情報管理体制の整備と発展を支援していくことなどを目的に活動しています。
- 小数人数の職場に配属されることの多い診療情報管理士または診療情報管理の担当職員は、自身の所属組織の中での学びの環境が十分といえず、より広い範囲で学びの体制を整えようという思いが会則にも記されています。
- また、求人情報の掲載により会員の人材確保の応援もおこなっています。
- 施設単位の会員制のため、所属施設が会員でなければ当会の事業のすべてを受けていただけませんが、なかには非会員にも門戸を開いた企画があります。
- 卒後の学びの場所の一つに覚えてもらえれば幸いです。

ごあいさつ

昨年、近畿病歴管理セミナーでは新たな企画として、診療情報管理士を目指す学生および卒後3年程度の若手実務者を対象に、日頃の取り組みを発表する機会を設けました。

この企画は、比較的若い診療情報管理士が中心となって計画しております。学生や新人の皆様におかれましては、将来の学会発表の練習や現役で活躍する診療情報管理士と交流する、良い機会になるのではと考えています。会員施設の皆様には、この機会に自施設の診療情報管理部門をPRし、養成校の学生さんと交流する場としてもご活用くだされば幸いです。

また近畿病歴管理セミナーは、診療情報管理学会の認定団体と認められており、当セミナーでの勉強会や研修会など受講すると、時間数に応じて単位を取得することが可能です。診療情報管理学会への参加は敷居が高く感じられたり、遠方であればそれだけで敬遠しがちとなりますが、今回のような取り組みを今後も続けて参りますので、養成校や若手の診療情報管理士の皆様には、ご支援とご参加をよろしくお願いいたします。

準備段階から当日までを総じて、将来の目指すべきキャリア像が描けるような体験になれることをお祈りしています。

開催概要

イベント名	未来プロジェクト：第2回 学生・新人発表会
開催日	2024年 10月 19日 13:00～17:00頃
申込期間	発表 2024年5月1日（水）～ 2024年6月30日（日） 参加 2024年8月1日（木）～ 2024年9月30日（月）
開催会場	新大阪エリアで調整中
参加料	無料
規模	100名程度（調整中）
参加対象	演者でない方（聴講 & 交流） <ul style="list-style-type: none">▶ 当会の会員施設の職員▶ 全国のHIM養成指定校の在学生・教員 演者 <ul style="list-style-type: none">▶ 【新人】 本会の会員施設に勤務する診療情報管理士等で、第二新卒(卒後3年)程度の者。ご相談ください。ただし、初参加の施設の職員は非会員施設でも可。▶ 【学生】 全国のHIM養成校の学生と教員。学年は問わない。

開催概要

学生セッション



新人セッション



Session 1

学術大会を模した発表会。

Session 2

学生/新人のプレゼン練習の機会に。



在学生

発表する人も、聞く人も、
質問する人も、下級生も。
これまでにない経験を。



教員

就職、実習の活動につながる
社会人との接点強化。



新人実務者

学術大会への第一歩。
実務での工夫のアウトプットに
挑戦する機会。



社会人の先輩/上長たち

学生や後輩の発表を聴講自
体も刺激。学生や教員との接
点を持つほか、イベント自体
が人材確保のフィールドに！

Session 3

開催概要

職場紹介 &
参加者の交流
(ネットワーキング)



約200施設を数える近畿病歴管理セミナーの、
会員の有志による職場紹介に足を止めてもよし。
会場を歩き回って、より多くの参加者と話すもよし。

About Our
workplace

About Our
workplace



開催概要

職場紹介 & 参加者の交流 (ネットワーキング)



ネットワーキングについて

- ネットワーキングとは、一言でいうと「異業種交流会」です。
- さまざまな業種や立場の人と気軽に交流できる場という目的で、セミナーや勉強会などとセットで最後に1～2時間程度の時間が設けられます。
- 未来プロジェクトは新たな接点を作ることも目的にしていますので、オンラインではなく現地での開催を前提に進めてきました。
- 学校の生徒や教員と、医療機関の人脈づくりのためのネットワーキングイベントとして、積極的な交流ができれば幸いです。

ネットワークを作るのは何のため？

- > 大切な気はするけど、新しい場に飛び込むのは苦手・・・。
 - > あまり知らない人と話すのは気を遣うから嫌だ。
- わかります。めっちゃわかります。私たちが得意ではありませんでした。

VUCAの時代と呼ばれる、先が見通せない変化の激しい時代にも突入しています。働く期間が長くなる一方、スキルや知識は常にアップデートし続けなければならないのです。どんなに優秀な人でも、1人で全てに対応し続けることは難しいと思います。そうすると、社会で仕事を進めたりキャリアをつくるうえで大切になってくるのが…

とはいえ、新しいネットワークをつくるにはお金も時間もエネルギーも必要です。私たちは、学生も含めてそんなネットワークを大切にしていきたいと思っています。

プログラム構成

2024/03/25時点の案です

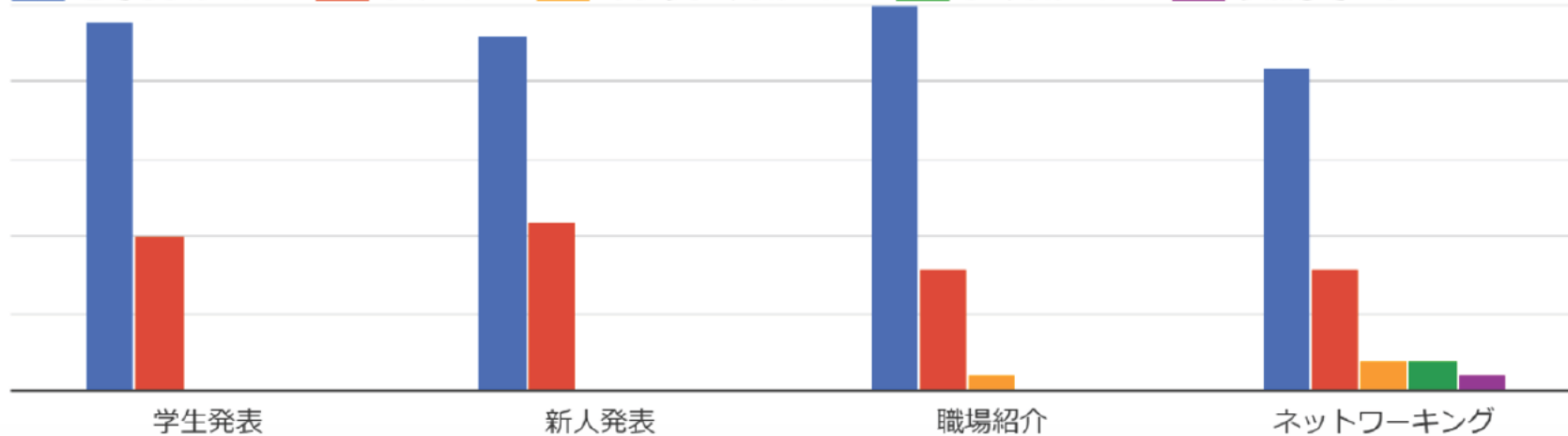
:	受付開始	
:	オープニングリマークス	
:	セッション1：学生発表	@発表6分、質疑2分 × 人数
:	セッション2：新人発表	@発表6分、質疑2分 × 人数
:	セッション3：ネットワーキング & 職場紹介	
:	クロージングリマークス	

前回 (第1回)

参加者数
約70名



■ とてもよかった ■ よかった ■ あまりよくなかった ■ よくなかった ■ 参加していない



前回 (第1回)



在学生

- 司会や議長などをしてくださっている方が、皆さん優しかったので発表の際、緊張がほぐれました。今回のように硬すぎない雰囲気が学生の発表者にとってはありがたかったです。
- 今回、医療従事者の人達のお話を聞く事ができて来年就職なので、心構えをする事ができました。
- ネットワーキングでは初めはあまり自分から話しに行けなかったのですが、徐々にたくさんの人と話すことができ、実際に働いておられる診療情報管理士の方とお話することで色々な考えを持って働いておられることを知りました。

- 慣例化している実習先の施設以外の方と、お話する機会はとても貴重でした。
- 他の学校の先生とも情報交換ができました。
- 学生同士がカリキュラムの差で盛り上がっていた。
- 1年生から連れてきましたが、よい刺激になりました。



教員

前回 (第1回)



新人実務者

- 他病院の診療情報管理室の業務内容について初めて知ることができ、今後の業務に対する課題や改善点が分かりました。
- 今回のセミナーに参加して、キャリア形成について考え、今後の目標をたてることができました。

- 実習に来られる学生さんはある程度学校が固定されています。今回は近畿病歴管理セミナーに加入されていない養成校にもご参加いただいたことにより、新たなつながりができましたし、学生同士の交流もできていたのではないかと思います。
- 普段自分の担当業務以外は関わる機会がないので、学生発表や新人発表を聞くことで新たな視点を持つことができました。



先輩/上長

いただいた
ご意見へ



参加者

- 直接学生、新人の方と交流できる機会は貴重で有意義な時間でした。(特にネットワーキング)
- 是非2回目も開催してください。

- このたび第2回の開催の運びとなりました。前回のアンケート結果を参考にし、より良いイベントをご提供できるように準備中です。



運営事務局



参加者

- 学生なので、職場紹介をととても楽しみにしていました。
- 今後も続けてほしいと思います。

- 学生に対しては、教育を与える場ではなく、実務者と会ってお話出来る敷居の低い場所を目指しています。
- 皆さんのニーズに沿って初めて成功だと思っています！



運営事務局

いただいた
ご意見へ



参加者

- 参加者がもっと増えると、多くの知識が学べるのではないかと思いました。

- 第2回では、参加可能な学生を全国に拡大します。
(万が一、殺到したら近畿での就職を希望している方を優先しようかな・・・)
- 医療機関の参加については、所属施設単位で初めてのご参加の場合のみ、会員以外でも参加いただけます。



運営事務局



参加者

- 学生の発表はとても面白かったが、もう少し読みやすいスライドならよかった。

- そのような感想も非常に重要です。なぜなら、職場でも学校でもプレゼンテーションについての教育の価値観にムラがあるからです。私も同意見のポイントがありました。ここで関係者全員が目が肥えていくことも、隠す気のない狙いのひとつです(^^)

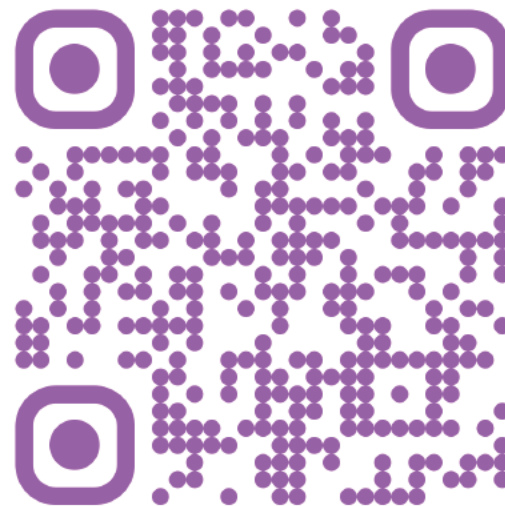
共に学生に成長のキッカケを与えていただき感謝します！



運営事務局

演題の応募

Please site me !



<https://kinzemi.gr.jp/info/miraipj202410>

その他 特に付言すべきことがら

権利関係（著作権、個人情報の取り扱いなど）

- 1) 本会は採択後の演題に関する著作権等の権利の主張を行いません。発表者に帰属しますが、学会等に応募している内容については各学会の取り扱いにご注意ください。
- 2) 写真・動画の撮影、発表者の情報の扱いについて
ご提供いただく氏名、所属名、セッション内容などを、お写真を含めて近畿病歴管理セミナーが広報するウェブサイトや会報などにて公開させていただきます。イベント案内(メール、印刷物、ウェブサイト)および外部媒体(メディア)ソーシャル・メディア(SNS)などのプロモーションを含みます。ただし使用は本イベントに関する内容に限って利用致します。
- 3) 本会の演題応募フォームではGoogle Formsを利用しておりますので、入力いただく情報の管理はGoogle社の規約によります。

ポスター

この資料の表紙は、そのまま横向きレイアウトの掲示物としてお使いいただける他、Webサイトには縦向きレイアウトのドキュメントのご用意があります。学生、職員の皆様への広報にお使いいただければ幸いです。

担当者／お問合せ先

近畿病歴管理セミナー 未来プロジェクト
第2回 学生・新人発表会 運営事務局

田中龍也 ありまこうげんホスピタル
橋本昌浩 京都橘大学
山本悦子 京都栄養医療専門学校
中嶋康人 公立甲賀病院
竹内僚哉 奈良県西和医療センター
森藤祐史 大阪急性期・総合医療センター

近畿病歴管理セミナー 事務局
(大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部 診療情報管理室)
金森ひろ子
松本吉史
E-mail: info@kinzemi.gr.jp

※ご質問は事務局(代表)まで

演題応募に関するご案内

応募資格について

応募資格は以下の①～④に該当する方とします。

➤ **Session 1 学生演題発表**

- ① 全国の診療情報管理士の養成指定校に在学中の学生。

➤ **Session 2 新人演題発表**

- ② 本会の会員施設に勤務する診療情報管理士等で、卒後3年程度の方。
③ 近畿の医療機関に勤務する診療情報管理士等で、卒後3年程度の方。

➤ **Session 3 ネットワーキングにおける職場紹介**

- ④ 近畿病歴管理セミナーの会員施設で診療情報管理部門の方

演題の内容について

発表内容は未発表でなくとも構いません。審議すべき倫理的事項がある場合は、関連する倫理委員会にて審議し承認を得てください。収集分析した資料の使用については、該当する責任者の了解を得てください。医学に関する内容は、関連する医療専門職（医師等）の指導および確認を得てください。

※日本診療情報管理学会に応募した一般演題の再掲も可能です。

(2023.05 日本診療情報管理学会事務局に確認済)

筆頭演者を交代など、経験の機会としてご検討ください。

演題の発表について

発表者のセッションは3区分があります。発表時間や質疑の有無は表のとおりです。

セッション名	発表時間	質疑	形式
1 学生発表	6分	2分	スライドを使用したプレゼンテーション
2 新人発表	6分	2分	スライドを使用したプレゼンテーション
3 職場紹介	FREE	FREE	紙のポスターを使用したフリースタイル

応募の流れ

発表の応募は、期間中に「発表者応募フォーム」より登録をしてください。
余裕をもって早めにご応募ください。

➤ Session 1 および Session 2 演題発表

受付後、運営事務局より「演題登録フォーム」を通知するので、後述の提出様式に沿って作成した抄録を **7月20日まで**に登録してください。応募のあった演題は運営事務局で査読し、査読結果を **8月初旬**に通知予定です。ただし、学会等で査読済みの演題について、本会では改めて査読を行いません。なお、紙での演題登録は受け付けません。

➤ Session 3 ネットワーキングにおける職場紹介

受付後、運営事務局より受付完了の通知と共に、職場紹介にご利用いただけるポスターの仕様および簡単なお願いについて資料をお送りします。

抄録の提出様式

応募する抄録は以下の条件で作成してください。受理した抄録のタイトル、演者名、所属名、抄録本文、共同演者名等のデータがそのまま資料に掲載します。

- ・ 演題名の文字数は全角 60 字以内です。
- ・ 抄録本文の文字数は全角 800 字以内です。
- ・ 演題名および本文は和文としてください。
- ・ 英数字は半角としてください。
- ・ 句読点は「、」「。」を使用してください。
- ・ 共同演者名の掲載は、発表者を含めて最大 9 名、施設数は最大 5 施設までです。
共同演者には事前の承諾を得てください。
- ・ 所属施設名は正式名称を登録してください。
- ・ 画像（図や表）の使用はできません。
- ・ 誤字・脱字に十分注意してください。

筆頭演者について

発表者を筆頭演者にしてください。

下記より、該当する職種を選択してください。要素が重複する場合は番号の小さい方を優先してください。

No.	職種
1	学生
2	病院職員（診療情報管理の担当者）
3	病院職員（上記以外）
4	その他

査読について

査読結果により、変更、加筆、修正を求める場合があります。また、査読者の指示のもと事務局で修正する場合がありますのでご了承ください。なお、採択後の内容変更はできません。

※演題応募時に登録する e-mail アドレスについて

登録する e-mail アドレスは、連絡がとれる有効な e-mail アドレス（携帯電話以外の e-mail アドレスの使用をお勧めします）をご登録ください。タイプミス等で登録された e-mail アドレスにご連絡がつかない場合がありますので、ご注意ください。

発表者への案内は、採択の通知および Web ページにて行います。

抄録を作成する際の注意点

- ・ 演題名は、論文のタイトルとしてふさわしいもの、かつ内容を理解しやすいものにしてください。
- ・ 投稿する抄録は、発表したい内容を正確かつ分かりやすく記載してください。
- ・ 抄録の基本構成について、各項目の内容が満たされているか確認してください。
【目的】研究や調査の背景、目的の内容が書いてある。
【方法】「研究や調査の対象（調査項目数、対象数、期間など）」を含んだ問題解決の方法が書いてある。
【結果】「方法」に書かれた方法で得られる研究や調査の結果のみが書いてある。
【考察】「結果」が混在することなく、結果について考察している。
【結語】「目的」が達成できたか、まとめが書いてある。
- ・ 用語は統一してください。（例：退院サマリー、退院時要約など）
- ・ 略語は、最初に正式名称で記載したうえで使用してください。
（例：×医師事務 ○医師事務作業補助者）

利益相反（COI）の有無についての申告

演題発表に際して、筆頭演者は利益相反（COI）の開示をお願いします。当該発表に関わる COI 状態を応募フォーム中の COI に関する設問よりご申告ください。

また、当日は、すべての筆頭演者は利益相反（COI）の有無にかかわらず、冒頭スライドにて COI 状況を開示いただきます。下図を参考にしてください。

1) 申告すべき COI 状態が「ないとき」

近畿病歴管理セミナー 未来プロジェクト 第 1 回 学生・新人発表会 COI 開示
演題名： 筆頭演者名：
私の演題に関して開示すべき COI はありません。

2) 申告すべき COI 状態が「あるとき」

近畿病歴管理セミナー 未来プロジェクト 第 1 回 学生・新人発表会 COI 開示
演題名： 筆頭演者名：
私の演題に関して開示すべき COI は以下のとおりです。 講演料：〇〇製薬 原稿料：〇〇出版社 奨学寄附金：〇〇製薬 など

権利関係（著作権、個人情報の取り扱いなど）

1) 本会は採択後の演題に関する著作権等の権利の主張を行いません。発表者に帰属しますが、学会等に応募している内容については各学会の扱いにご注意ください。

2) 写真・動画の撮影、発表者等の情報の扱いについて

ご提供いただくお名前、お役職、所属名、セッション情報などを、お写真を含めて近畿病歴管理セミナーが広報するウェブサイトや会誌などにて公開させていただきます。イベント案内（メール、印刷物、ウェブサイト）および外部媒体（メディア）、ソーシャル・メディア（SNS）などのプロモーションを含みます。ただし、本イベントに関する内容に仮って利用致します。

3) 本会の演題応募フォームでは google Forms を利用しておりますので、御入力いただく情報の管理は google 社の規約によります。

運営事務局

近畿病歴管理セミナー 未来プロジェクト
第2回 学生・新人発表会 運営事務局

田中龍也 ありまこうげんホスピタル
橋本昌浩 京都橘大学
山本悦子 京都栄養医療専門学校
中嶋康人 公立甲賀病院
竹内僚哉 奈良県西和医療センター
森藤祐史 大阪急性期・総合医療センター

近畿病歴管理セミナー 事務局
(大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部 診療情報管理室)

金森ひろ子
松本吉史
E-mail: info@kinzemi.gr.jp